

宣言！
祈ろう そして 復活を誓おう

医療法人東西会
「世界に向けてのメッセージ」

SHOW THE FLAG!!
未来からの明かりを照らす！

令和維新

人命や健康の維持が経済回復への鍵となる。
来たるパンデミックへ準備しよう！

第42回

SHOW THE FLAG!!

～つながって、共に創る未来へ～ 夢と幸せを求めて!!

「一人の生命は全地球よりも重い」

これはイギリスの作家サミュエル・スマイルズが提唱し、日本においては、1977年のダッカ日航機ハイジャック事件の際に、福田赳夫元首相から宣言された言葉です。また、私の精神の支柱となっている大切な言葉でもあります。自明のことではありますが『生命の価値』が最優先であるという視座を第一に見据えた『改革』、そして『実践』。これこそが私の目指す「令和維新」です。



私が考える6つの喫緊の課題

- ① 不況
 - ② 災害
 - ③ 戦争・テロ
 - ④ 感染症 (COVID-19、インフルエンザなど)
 - ⑤ 地球温暖化・沸騰化
 - ⑥ 財政 (健全化・規律)
- これらの課題は常につきまっています。

私たち医療・看護・介護チームは社会保障を効率化することが急務であると考えています。現在、松山市の人口は約50万人で、そのうち要介護(支援)認定者は約33万人以上といわれています。いまこそ病診連携を改めて考えるべきではないかと思っています。

「高度急性期病院」では救急対応や感染症対策、その他さまざまな急性期の医療を行い、診断や急性期の治療を受け、症状が安定したのち「かかりつけ医」に再び紹介します。「かかりつけ医」は患者さまやそのご家族の希望に応じて、看護・介護・見守りなどが対応できる施設の入居先での診療や、当然自宅での診療も可能です。

こうして「高度急性期病院」と「かかりつけ医」それぞれが互いに補う形で、地域を支える地域包括型医療を実行するべきだと考えています。



私たち(医)東西会グループでは「高度急性期病院」との病診連携はもちろん、当グループの住宅型有料老人ホームでの職員研修、そして「他事業施設」での業務も含め、スタッフ約150名(内、医師22名)が、日々質を高め、24時間365日患者さまに対応しています。

「2025年問題」は、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となって有病率が高まり、社会保障関係費が一般会計歳出の40%を超えます。今後20年ほどは財政規律がおびやかされるのではないかと私は危惧しています。

今のままで「幸せな夢のある未来」があるのだろうか。

今こそ価値の転換「パラダイムシフト」が必要なのではないか。

先ほどの病診連携もそのひとつといえるのかもしれない。

「改革」する能力を得て「実践」することで、新たな道筋への発見と自信につながり、いかなる困難をも打ち砕くであろうと私は信じております。そしてこれこそが私なりの「倫理資本主義」の実践であるのです。

私が現在注目している「ディープテックスタートアップ」は、地球温暖化や食料問題など人類にとって重要な社会課題を根本的に解決できる可能性を秘めています。技術を社会実装し課題解決を実現させるまでには非常に多くの困難があるといえます。

私たちの在宅医療分野に関しては、以前から2025年に向けてバックキャスト手法を用いて「2025年問題」に役立つ強力な組織をつくり、前進するときの足枷を「ダウンサイジング(縮小化)」してまいりました。そこには過去に類をみないほどの困難さがありました。

しかし、その困難があったからこそ、最初に述べた私が考える6つの喫緊の課題

- ① 不況
- ② 災害
- ③ 戦争・テロ
- ④ 感染症 (COVID-19、インフルエンザなど)
- ⑤ 地球温暖化・沸騰化
- ⑥ 財政 (健全化・規律)

これらに対して価値の転換「パラダイムシフト」で、勇気を持って解決していこうと思うのです。

これこそが私の目指す「令和維新」なのです。



物事を改めるに遅すぎることはない!!

自分自身の生まれ持った性格や能力を考え、生き方のチェンジ、価値の転換「パラダイムシフト」が大事です。

祈ろう、復活を誓おう! 「朝のこない夜はない」のだから



こういう時こそ常日ごろから用意周到、自己研鑽に努めておかなければなりません。いつ何事が起こってもブレないしっかりと「実践行動経済哲学」の実行能力を持っていることが大事だと私は思っています。

混沌とした混迷の世紀を乗り越えよう!

今こそ「つながって共に創る未来へ!!」

無料動画共有サイトに
右の動画を公開中!
ぜひ、ご覧ください。



令和の時代
コロナ・災害・不況の嵐だ!



生きる証もない暗黒時代



しかし、朝のこない夜はない!



今、私たちは立ち上がった!
どんないかせんといけん



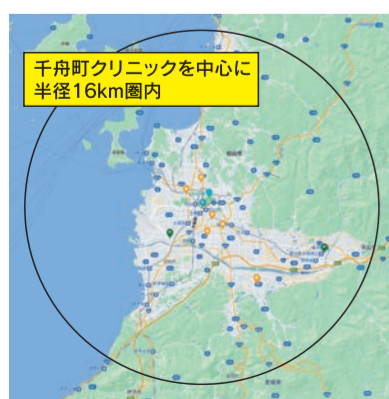
令和 プロジェクトフューチャー!
フライドをかけて発信す



私たちは「社会保障領域のブランド」
医療法人東西会グループです!

お医者さんが来てくれる!

365日・24時間体制で対応
(松山市全域)



医療法人 東西会グループ
外来診療 (かかりつけ医) **内科** 要予約
内科・外科・麻酔科・ペインクリニック内科
(医師/薬村 歩)

私たちは、質の高い
在宅医療・看護・介護を目指しています。

在宅医療の範囲は、医療機関と患者様の所在地が半径16km以内とされています。
※特段の理由や事情がある場合は、この限りではありません。



医師数 22名

(令和7年2月現在)

末期がん治療
(緩和ケア)
相談室開設!

安全・安心・健康塾

〈ボランティア活動〉

人の命は、呼吸停止、心停止後5分間で死に至ります。(5分間ルール)
現場の人達を救命救急士として教育する「安全・安心・健康塾」の出張講義をボランティアで行っております。



(医)東西会イメージキャラクター「イチゴ・ツル・カメ」三世代の『絆』を表すキャラクターです。イチゴはこどもたち、ツルはお父さん・お母さん、カメはおじいちゃん・おばあちゃんを表しています。

東京大学医学部臨床研究協力機関 愛媛大学医学部臨床研究協力機関
大阪医科大学(研修医・医学生)在宅医療研修・研究協力機関 関西医科大学との在宅医療研修・研究協力機関

機能強化型・有床 在宅療養支援診療所 (医)東西会 千舟町クリニック

松山市千舟町6-4-9 ☎089-933-3788
http://www.touzaikai.jp/